# サブドレン核種分析結果

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 4号機サブドレン
試料採取日	平成24年6月11日	平成24年6月11日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	6. 7E-02	ND
Cs-137 (約30年)	1. 1E-01	ND
H-3 (約12年)	9. 7E-01	6. 2E+00
<b>全</b> α	ND	ND
全β	4. 6E-01	1. 2E-02
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

- ※ O. OE ± Oとは、O. O×10<sup>±O</sup>と同じ意味である。
- ※ I-131, Cs-134, Cs-137については、6月12日公表。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。 I-131が約 $IE-2Bq/cm^3$ , Cs-134が約 $2E-2Bq/cm^3$ , Cs-137が約 $2E-2Bq/cm^3$ ,  $extit{e}$  か約 $3E-3Bq/cm^3$ 。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※ 試料濃度欄の「\*」は分析中を示す。

## (評価)

H-3, 全 $\beta$ 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

# サブドレン核種分析結果

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 5号機サブドレン
試料採取日	平成24年7月9日	平成24年7月6日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	8. 1E-01	ND
Cs-137 (約30年)	1. 4E+00	ND
H-3 (約12年)	1. 5E-01	6. 6E-02
全α	ND	ND
全β	2. 1E+00	ND
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

- ※ O. OE ± Oとは、O. O×10<sup>±O</sup>と同じ意味である。
- ※ I-131, Cs-134, Cs-137については、7月7日、7月10日公表。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。 I-131が約3E-2Bq/cm³, Cs-134が約2E-2Bq/cm³, Cs-137が約2E-2Bq/cm³, 全 $\alpha$ が約3E-3Bq/cm³, 全 $\beta$ が約9E-3Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※ 試料濃度欄の「\*」は分析中を示す。

### (評価)

H-3, 全 $\beta$ 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

# サブドレン核種分析結果

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 6号機サブドレン
試料採取日	平成24年8月13日	平成24年8月10日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	4. 2E-01	ND
Cs-137 (約30年)	7. 4E-01	ND
H-3 (約12年)	4. 5E-01	2. 0E-01
<b>全</b> α	ND	ND
全β	1. 3E+00	ND
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

- ※ O. OE ± Oとは、O. O×10<sup>±O</sup>と同じ意味である。
- ※ I-131, Cs-134, Cs-137については、8月11日、8月14日公表。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。 I-131が約2E-2Bq/cm³, Cs-134が約2E-2Bq/cm³, Cs-137が約2E-2Bq/cm³,  $\pm \alpha$  が約3E-3Bq/cm³,  $\pm \beta$  が約9E-3Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※ 試料濃度欄の「\*」は分析中を示す。

## (評価)

H-3, 全 $\beta$ 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。